



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか



令和6年(2024年)
2月5日
月曜日
第268号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp



トビタテ! 留学 JAPAN 静岡

いざ、世界へ! 挑戦者求む!!

2024年度
募集人数
最大50名

文部科学省官民協働海外留学支援制度
～トビタテ!留学JAPAN 新・日本代表プログラム～
(拠点形成支援事業)
令和5年度採択事業
「ふじのくにグローバル人材育成事業」

県教育委員会を含む県内の産学官により「ふじのくにグローバル人材育成事業」運営協議会を設置。それぞれの知見を生かし連携しながら、探究を伴う県内高校生の留学を支援し、国際的視野を持って地域の発展に貢献できる人材の育成を目指します。

成績・語学力
在籍学科
コース不問

民間寄附
(企業・団体、個人など)
を活用した
返済不要の奨学金

探究を伴う留学
(語学研修等の
組み合わせ可)

事業概要

自ら社会に変革を起こし、静岡の未来を創るグローバル人材を目指す!そんな高校生のための留学支援制度です。
留学生は、地域や社会が抱える課題等に関するテーマを自ら設定し、自由な発想と想像力を持って課題解決や社会貢献につながる探究活動を行います。

対象者

静岡県内の高等学校等(高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校(第3学年以下)、及び専修学校の高等課程)に通う生徒

*詳細は特設ホームページでご確認ください。

特設ホームページ

募集コース、支援内容、
説明会など詳しく知りたい方は
こちらをチェック! ▶▶▶▶



◆ 応募受付 ◆

- ◆ 新高校2・3年生 2024年3月19日～4月22日(予定)
- ◆ 新高校1年生 2024年4月1日～4月30日(予定)

◆ 留学期間 ◆

2024年7月10日～12月31日までの間で14日以上124日以内

選べる4つのコース

コース名	探究分野
① マイ探究コース	自分の興味・関心等
② 社会探究コース	Society 5.0・SDGs等社会課題
③ スポーツ・芸術探究コース	スポーツ・芸術
④ ふじのくに地域探究コース (静岡県の特性をふまえた探究)	(A)ものづくり・地域産業 (B)多文化共生・多様性 (C)観光交流促進 (D)農林水産業 (E)その他・スポーツ・芸術等 静岡と世界を繋ぐ様々な分野 (F)ものづくり×アジア (G)観光交流×アジア

◆ 支援金額 ◆

21万円～89万円

※ 留学先や留学期間、家計基準に応じて決定します。
(例) 米国に1か月間留学する場合…最大41万円(渡航経費の補助を含む)
台湾に1か月間留学する場合…最大27万円(渡航経費の補助を含む)

トビタテ!留学JAPAN「拠点形成支援事業」 採択状授与式が行われました。(令和5年12月18日)

官民協働の「トビタテ!留学JAPAN新・日本代表プログラム」拠点形成支援事業は、産学官が共創して高等学校段階からの留学を推進し、グローバル人材の育成に取り組む地域を支援する事業です。

事業実施初年度である2023年度は、静岡県、石川県、滋賀県の3県が採択されました。

授与式当日は、文部科学省から里見大臣官房審議官(当時)、日本学生支援機構から田村審議役が来静され、運営協議会のみなさまとともに採択状をいただきました。令和7年度までの助成期間に、ノウハウの蓄積と事業の定着を図ります。

採択状授与の様子



実践NOTE⁵³³ 教員が給与主管業務を担当することの意味とは

静岡県教育委員会教育総務課給与班 教育主査 斉藤 嶺

教育総務課給与班の業務の紹介

私が勤務している教育総務課給与班の業務は、県立学校及び政令市を除く市町立学校の給与主管業務です。給与支給事務処理や事務室からの問い合わせ対応だけでなく、給与に関する制度設計や見直し等を行なっています。教職員の方々の給与決定など、いわゆる「お金」に関する業務です。

教員である私が給与主管業務を担当することの意味とは

私は高等学校で14年間勤務し、教職大学院で1年間学んだ後に給与班に配属されました。事務職員経験が無かったため、給与班で交わされる用語、扱う条例・規則・通知の文言など、一切わからないところからのスタートでした。給与班には私以外に教員はいません。さらに、教員時代のように、児童生徒の教育活動に直接関わるような業務は全くありません。なぜ教員である私が給与業務をするのかと思いましたが、学校訪問で事務職員の方と話したり、日々の業務の中で、事務処理や学校への案内等を整理することで、業務の負担感が減り、給与支給ミスが減るのではないかと思い始めました。そこで、全く知識や先入観のない私が業務を見直してみることにこそ、教員が給与業務を担当することの意味があると考えました。



班長と協議中の様子

前例踏襲の事務処理を見直し、効率的な処理を目指したい

私は退職手当の担当として、これまでの事務処理が本当に適切なのか見直しました。まず、各学校に展開している各種文書を一新すると共に、事務職員対象に、制度と事務処理に関するオンライン説明会を実施しました。その結果、昨年度末退職手当支給において、全ての退職者に効率的かつ適正に支給処理を行うことができました。

今年度は、より効率的な事務処理のために業務フローを見直して、必要な規則の改正も行いました。



オンライン説明会で話している様子 規則改正の教育長決裁の様子

教員と事務職員の関係

私は、給与班で勤務する中で、教員と事務職員は、車の両輪のような関係であり、「教員と事務職員からなる教職員」で学校は成り立っていると強く思うようになりました。それは、各学校の事務職員の方々と連絡・調整をするなかで、教員が子供たちの指導に集中できるよう、教育環境を整えるために、事務職員の方々が尽力していると感じたからです。これは、私が教員だからこそ感じる事ができたと思います。これからも、教員と事務職員の橋渡し役となり、教員目線の事務処理改善を通して学校現場に貢献していきます。



著者

実践NOTE⁵³⁴ 理科教育における小中連携 ～専科教員の可能性～

小山町立北郷中学校 教諭 橋本 英樹

実践の概要

私は昨年度から、北郷中学校に所属しながら、校区にある北郷小学校で小学5、6年生の理科の授業を週に9時間担当しています。この実践では中学校の教員が小学校で理科の指導をすることで、児童の理科の学びをより深いものにする共に、小学校の学級担任の負担を軽減することも目的としています。

「先」を見通した、深い授業

小学校の理科で学ぶ学習内容の多くは、中学校でその内容をより深く学ぶこととなります。例えば5年生の電磁石の学習では、電磁石のどこがN極、S極になるのかを方位磁針を使って調べます。一方で中学校では2年生で電磁石の周りに広がる磁界について、その広がり方を実験によって調べます。小学校で電磁石の実験をすると、「電磁石から少し離れた場所に方位磁針を置いたらどうなるかな」といった疑問が出ました。これは5年生の学習内容を越えた疑問ですが、中学校での学習につながる大切な疑問です。中学校での学習へのつながりを把握している専科教員だからこそ、こうした疑問を拾い、児童の学習をより深めることができます。



小学5年生での授業の様子

小学校の学級担任の多忙化解消へ

理科の授業を行うには、教材研究の時間だけでなく、薬品の調査や器具の準備・片付けなどにも多くの時間が必要となり、小学校の学級担任にとっては大変な作業となります。専科教員が小学校の理科を担当することで、それらの準備を効率よく進めることができます。また、学級担任にとっては専科教員が自分の学級の指導をしている間に児童の提出物を点検したり、事務仕事を進めたりすることができるため、学級担任の多忙化解消につながっています。



小学5年生での授業の様子

「中1ギャップ」軽減へ

本年度の本校1年生は、昨年度に私が理科の授業を行い、引き続き中学校で私が理科の授業を担当しています。1年生にアンケートを取ると「小学校と同じ授業の進め方で学習内容がよくわかる」と答える生徒が多かったです。進学先の中学校に見知った教員がいることは、中学校に対する不安感を抱える児童にとって大きな安心材料になります。

専科教員の配置は小学校・児童・生徒相互に利点の多い制度だと思えます。



中学校での授業の様子

～東アジア文化都市 2023 静岡県記念シンポジウム「文化の首都静岡県から武道を世界へ」を終えて～ 武道・武士道の精神に基づく教育

静岡県は、東アジア文化都市2023静岡県及び富士山世界遺産登録10周年の機会に、「文化の首都」となった静岡県の富士山の麓から、武道における心と体のメカニズム、人材育成、地域活性化、ツーリズムへの活用など、武道の有するさまざまなポテンシャルを国内外に向けて発信するため、シンポジウムを開催しました。
当日の講演やパネルディスカッションの内容から、教育に関連するご発言を紹介します。

各武道代表者からのメッセージ

パネルディスカッションでは、各パネリストから、武道を通じて学んだこと、教育への生かし方などをお話いただきました。これまでの経験、努力に根ざしたお一人お一人のお話が心に響きました。



(日馬富士氏発言の様子)
相撲を通じて、礼儀礼節、感謝を伝えること、恩返しをすること等が身につきました。これまでの恩返しをと考え、モンゴルに情操教育ができる学校を作りました。子どもたちが輝かしい未来を創ることを願っています。

柔道に出会い、厳しさや礼節、相手への思いやり、感謝等を学び、人生が豊かになりました。勝つことによる自信、負ける悔しさ、努力が実らない現実などを乗り越え、レジリエンス能力が養われ、生き抜く力がつきました。



【スポーツコミッション担当室】

◆シンポジウム「文化の首都静岡県から武道を世界へ」の概要

開催日: 令和5年11月22日(水) 場所: 富士スピードウェイホテル
基調講演: 国際日本文化研究センター名誉教授 笠谷和比古氏
パネリスト: ●(一社)ふじのくにづくり支援センター理事長 矢野弘典氏(モデレーター)
●国際日本文化研究センター名誉教授 笠谷和比古氏
●関西大学教授、武道学者 アレキサンダー・ベネット氏
●第70代横綱 日馬富士公平氏
●(公社)日本空手協会東京都本部会長 瀬戸謙介氏
●(公財)合気会専務理事 植芝充央氏
●東海大学教授(シドニー五輪柔道競技金メダル) 井上康生氏

当日の様子について

スポーツコミッション Shizuokaのホームページからご覧いただけます。



ぜひご覧ください

武道・武士道の精神

基調講演では、笠谷氏から「武士道七則(忠・義・勇・誠・証・礼・普(あまねく))」を武道教育に必要な精神として紹介してくださいました。特に「礼」については、今日の社会が抱える問題の一つ「いじめ」を解決する最重要項目とのお話もありました。武士道は日本だけでなく、世界で通用する普遍的な理念であると力強くお話いただきました。



【笠谷氏講演の様子】

国語における課題と授業改善のポイント

～令和5年度「全国学力・学習状況調査」より～

小学校国語で課題が見られた問題(令和5年度) 1 設問(2)

【出題の趣旨】 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。

【問題の概要】

学校で取り組んだ米作りの問題点とその解決方法について書こうとしている【川村さんの文章】に入る内容を、(条件)に合わせて書く。

【条件】

- 学校の米作りの問題点について、【川村さんの文章】のグラフと【カード④】から分かることを書く。
- 問題点の解決方法について、【カード⑤】をもとにして書く。
- 六十字以上百字以内。

【川村さんの文章】

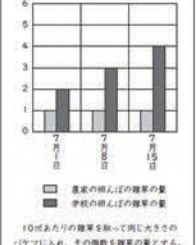
学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

今年の米作りでは、たくさんのお米をしょうかくすることができました。しょうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下旬に学校の田んぼになえを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、アマガミに雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼとくらべてみました。つきからは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。

農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量



このようなことに取り組むと、9月の下旬にお米をしょうかくすることができました。

【カード④】

7月20日
【農家の石山さんのお話】
・雑草に栄養をとられると、米のしょうかくが減る。
・雑草が多いと、いねが病気になることがある。
・農家は、さまざまな方法で雑草が生えないようにしている。

【カード⑤】

7月21日
【学校でできる解決方法】
・雑草取りの回数を増やす。
・雑草取りの人数を増やす。

グラフやカードなど、複数の情報を目的に応じて組み合わせて、自分の考えを伝えることができるようにすることが大切です。

授業改善のポイント

子どもの学習の状況に応じて、教員が図表やグラフなどを用いたモデルとなる文章を提示するなど、図表やグラフなどを用いると自分にとって考えを深めやすく、相手にとっても理解しやすい文章になることを実感できるように指導すると効果的です。

●文章を記述する場面では●

友達と助言し合いながら、考えの深まりや相手意識に注目し、子ども自身が自分の文章を何度も見直したり、書き直したりできるようにする指導が大切です。文章を書いた後は、感想や意見を友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けるなどの学習活動を充実させましょう。

グラフと文章の内容が合っているからわかりやすいよ。

グラフを用いて自分の考えを書いてよかったな。

国立教育政策研究所の

『授業アイデア例』もチェック!



授業アイデア例 検索 【総合教育センター】

シリーズ 小中学校における働き方改革 最前線 県教育委員会の取組を紹介しす

(県教育委員会義務教育課)

静岡県版「学校・教師が担う業務に係る3分類」を作成しました!

「教師を取り巻く環境整備について緊急に取り組むべき施策」(R5中教審特別部会)の提言を踏まえ、静岡県版「学校・教師が担う業務に係る3分類」を作成しました。作成にあたり、静岡県が平成30年度に作成した「校務分類整理表」の項目を追加し、県教頭会の協力のもと、教頭先生方の意見を反映させました。自校の働き方改革の再チェックや、保護者や地域の協力を得る資料としてご活用ください。

静岡県版「学校・教師が担う業務に係る3分類」

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
①登下校に関する対応 【通学路の点検、見守り・声かけ】 行政職員、地域ボランティア等	⑦調査・統計等への回答等 事務職員、サトウ・トコ等	⑩給食時の対応
②放課後から夜間などにおける見守り、児童生徒が帰られた時の対応 (地域での過ごし方への対応) 警察署、行政職員、地域ボランティア等	⑧児童生徒の休み時間における対応 全職員でのローテーション、サトウ・トコ等、地域ボランティア等	⑪授業準備、学習評価や成績処理 補助的業務へのサトウ・トコ等の参画等
③学校徴収金の徴収・管理 行政職員	⑨校内清掃、校内掲示 全職員でのローテーション、サトウ・トコ等、地域ボランティア等	⑫学習評価や成績処理 補助的業務へのサトウ・トコ等の参画等
④地域ボランティアとの連絡調整 学校運営協議会コーディネーター、地域学校協働活動推進員等	⑩部活動 部活動指導員等	⑬学校行事の準備・運営 事務職員等との連携、一部外部委託等
⑤外部団体の募集等 (公民館、運動場等) 行政職員、学校運営協議会コーディネーター、地域学校協働活動推進員等	⑪花壇、農園等の管理 (樹木の剪定、草刈り、運動場管理) 行政職員(外部委託)、地域ボランティア等	⑭進路指導 事務職員や外部人材との連携・協力等
⑥学校施設の貸し出し等 (体育館・運動場) 行政職員、地域ボランティア等	⑫放課後の学習指導 地域ボランティア等	⑮支援が必要な児童生徒・家庭への対応 学校外の窓口相談、専門スタッフとの連携・協力等

H30 校務分類整理表から

R5 県教頭会から

※静岡県版「学校・教師が担う業務に係る3分類」は、Google Classroom「静岡県教育委員会からのお知らせ」に投稿しています。(入室アカウントは各学校に配布済みです。)

学校におけるペーパーレス化と事務負担軽減に取り組んでいます!

●「公立学校に対する配布物の縮減及び電子媒体での提供依頼」

県知事部局等に対して、学校への配布物については、縮減又は電子媒体で提供依頼をしています。

●「メール送信運用ルール」

文書受付を行う学校の事務職員等が処理しやすいように、メール送信運用ルールを定めています。受け手の気持ちを考え、一手間加えることで、学校の事務負担軽減を図る取り組みです。

デスクマットに入れて活用しましょう。

メール送信運用ルール

R5.8 義務教育課

- 送信ファイルはひとつのPDF
①通知(印刷用) ②調査表(様式)
※添付画像は別ファイルを送付
※3MB以内に入れましょう。
- だれでも分かる件名表示
①タイトル…【通知】【調査依頼】
【情報共有】【周知依頼】
②期限…【O/O】(必要に応じて時間)
例:【調査依頼8/4日】
件名だけで、受け手が確認しやすいように
- メール内容の要約を表示
「メールボディ」又は「通知等の上部」に要約(趣旨や概要)を記載する。

あなたの一歩が受け手の負担軽減につながります

【義務教育課】

組合員を対象としたメンタルヘルス相談窓口

○教育厚生課……………TEL 054(221)3131
○静岡県教職員互助組合相談センター……………月・水・金曜日(午後1時から5時まで) ☎ 0120(034)054
○公立学校共済組合……………詳しくは右記QRコードをご確認ください▶▶▶



法に基づくいじめ対応の要点

賞えよう!

みそは3か月!

いじめは、誰もが被害者にも加害者にもなる可能性があります。いじめ防止対策推進法に基づく対応を徹底し、いじめによる重大被害を防ぎましょう!

いじめ防止対策推進法とは

児童等の尊厳を守るため、社会総がかりでいじめに対峙するための基本理念や体制整備を定めた法律(平成25年制定)



- み** のがさない
法の定義に基づく積極的な認知!
- そ** しきで対応
抱え込まず、校内いじめ対策組織で対応!
- 3か月** 児童生徒に寄り添い、3か月は見守りを!

Q なぜ、いじめは起きるの?

- 次のような背景からいじめは生じます
- 心理的ストレス
 - 異質な者への嫌悪感情
 - ねたみや嫉妬感情
 - 遊び感覚やふざけ意識
 - 金銭等を得たい意識
 - 被害者になることへの回避感情

児童生徒によく声をかけ、学校・学級が、一人一人の人権と多様性が尊重された安全・安心な場となっていることが重要です。

こちらの動画で、法に基づく学校対応の研修をしましょう▶▶▶

校内研修シリーズ No.90「学校におけるいじめ問題への対応のポイント」(独立行政法人教職員支援機構) 約20分間

【教育政策課】

「わたしの“未来のまち”はこんな“まち”」 図画コンクール 2023 開催報告

- ◆ どのようなコンクールですか?
未来を担う小中学生に、社会インフラの重要性や魅力を感じてもらうため、夢のある“まち”を描いてもらいました。県職員による出前授業(静岡どぼくらぶ講座)などを通じて周知し、計288点の応募がありました。
- ◆ 子ども達の感想は?
令和5年12月27日(水)に県庁で受賞者を表彰し、「自分が描いた絵が動画になりびっくりした」などの感想がありました。開催報告はホームページでもご覧いただけます。



最優秀賞作品の絵の世界を再現した動画をご覧ください。

【建設政策課】

・作品募集のお知らせ・

水の週間記念作文コンクール

小学生・中学生のみなさん!身近で大切な「水」に対する思いを作文にしてみませんか!

- 締切り 令和6年 5月7日(火)
- 主催 静岡県
- 後援 静岡県教育委員会 (公社)静岡県私学協会

第47回

水の週間記念作文コンクール

水の思い出、水の不思議、水への感謝、水書から感じたこと、あなたが水について考えたことを、作文に書いてみませんか。

▼ 問合せ・応募先

環境局水資源課 TEL:054-221-2256 FAX:054-221-3278

作文コンクールの他に、「水の出前教室」を実施しています。詳細は右記の2次元コードから!「静岡県水資源課ホームページ」

【水資源課】

情報モラル教育って、何をすればいいの?とお困りの先生…
「小中学校ネット安全・安心講座」
を活用してください!

開催費用 無料

小中学校ネット安全・安心講座とは?
小中学校ネット安全・安心講座は、児童・生徒をネットトラブルから守るため、静岡県教育委員会・静岡県警察本部・携帯電話会社などが連携して実施する講座です。年間200校以上で開催されています。

- 講座内容は?
- ネットの利便性と危険性+警察によるトラブル事例の紹介と対処方法
 - フィルタリングの仕組みやスマホ・ネットの上手な利用方法 など
- 申込方法と実施事業者
- 以下の2次元コードから、各事業者へ直接お申し込みください。

事業者名	講座名	開催形態	2次元コード
株式会社 NTTドコモ	スマホ・ケータイ安全教室	● オンライン講座 ● 動画等の教材提供	
KDDI株式会社	KDDIスマホ・ケータイ安全教室	● 訪問による講座 ● オンライン講座 ● 動画等の教材提供	
一般財団法人 LINEみらい財団	情報モラル教育 オンライン出前授業	● オンライン講座 ● 動画等の教材提供	

警察講話を組み合わせたい場合は?

各事業者との日程調整ができ次第、右の2次元コードから社会教育課へお申し込みください。

【社会教育課】

利用 無料

シグマ老人ホーム等紹介センター

シグマまっち

介護施設をお探しでお困りの方、お気軽にご相談ください! 広告

「シグまっち」の3つのメリット

- ① 相談業務のプロを配置
相談員全員が有資格者(社会福祉士・介護福祉士・ケアマネジャー等)です。在宅支援・施設勤務・施設紹介の経験があります。
- ② 行政委託実績
シグまっちを運営する地域福祉支援事業部は、静岡県及び市町より信頼を得て、多くの委託事業を受託。介護事業者や地域でお困りな方々を支えています。
- ③ 3つの安心認定事業者
高齢者住まい事業者団体連合会 紹介事業公表制度届出
高住連 高齢者住まい事業者団体連合会
プライバシーマーク指定取得 優良派遣事業者認定

- 相談業務のプロがお話を伺います
- 私たち相談員はすべての施設の特徴を把握しています
- ご自宅、病院への出張相談を行います
- 入居後のサポートもいたします

お問合せ先 **東海道シグマ 地域福祉支援事業部** 静岡県葵区御幸町8-1 JADEビル6F

些細なことでも構いません。まずはお気軽にお電話ください。無料で相談を承ります。

TEL **054-252-3144** 東海道シグマ介護

受付時間/平日9:00~17:30 <https://sigma-jp.co.jp/landing/medicalcare/care/sigmamatch/>